

(公財)福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

*** URC資料室だより NO. 62 平成25年6月号 ***

URCニュース

福岡市の成長ポテンシャルをデータで紹介する新コーナー始めました!

福岡市・150万人都市へ

1,500,899

SERIES Fukuoka Growth

(Web詳細版近日公開)

第1回;日本一人口が増加した市

2010年10月 2013年5月人口増加数

1位 福岡市:37,156人
2位 札幌市:20,244人
3位 仙台市:19,033人

2010年10月 2013年5月人口増加率(平均年率)

1位 福岡市 :0.98%
2位 仙台市 :0.70%
3位 さいたま市 :0.58%

(人)	政令指定都市推計人口順
横浜市	3,701,475
大阪市	2,682,221
名古屋市	2,269,049
札幌市	1,933,789
神戸市	1,541,089
福岡市	1,500,899
京都市	1,472,334
川崎市	1,444,474
さいたま市	1,240,797
広島市	1,181,758
仙台市	1,065,019

以下省略

資料:各都市公表値 各都市とも2013年5月1日現在

福岡市の人口が150万人を超えました。ニュース等で度々報道されたので、ご存知の方も多いと思います。5年に1度の「国勢調査」が行われたのが2010年10月。それから2年7ヶ月。その間の人口増加(出生数や転入者数などから推計)は3万7千人あまり。政令指定都市の中であって、増加数、増加率ともダブルで1位の、まさに今日本で一番人口が増加している市ということになります。学生など若い人が多く、暮らしやすいスケールと生活の質を持つ福岡市の魅力が多くの人に認められ、都市の成長の原動力であるマンパワーが集まり続けていることがわかります。

福岡アジア都市研究所 情報戦略室 URC Information Strategy Office 畠山 尚久 研究主査

平成25年度 第3回 ミニセミナー開催予告 多くのご参加お待ちしております!

平成25年7月3日水曜日18時30分から20時まで『福博花しるべ2013:報告会~彩りを求めて:都心部花風景づくりとよもやまばなし~』と題したミニセミナーを開催します。大谷雄一郎氏(福岡市住宅都市局みどりのまち推進部長)、吉原春造氏(日本ハンギングバスケット協会福岡県支部副支部長)、西川真水氏(西日本短期大学准教授)と緑地環境学科1・2年生が講師を、岡本均氏(福博:花まち研究会座長)がコーディネーターを務めます。

今回は、平成22年度にURCの「花のまちづくり研究会」がまとめた報告書「花のまちづくり“福岡”」がきっかけとなり、平成24年4月に新たに形成されたURCの任意の外部研究会である「福博花まち研究会」が福岡市と連携でこの一年間に行ってきた活動報告です。



平成25年度 第1回第2回ミニセミナー開催報告 多くのご参加、ご意見、誠にありがとうございました。

5月16日木曜日13時30分から15時まで平成24年度若手研究者研究活動奨励研究者の殷冠文氏(九州大学大学院人文科学府 博士課程後期)による「地方政府主導による都市開発の現状と課題 中国内モンゴル自治区オールドス市の事例」の研究報告を報告しました。

また、5月31日金曜日19時から20時30分まで、平成23年度短期研究員青山航氏(福岡市道路下水道局 雑餉隈連続立体交差課)がまとめられた「臨境都市・福岡の国際交通の拡充に関する研究」が日本都市センター主催の「第3回 都市調査研究グランプリ(CR-1)最優秀賞」を受賞された報告会を開催しました。また、青山さんはこの受賞で、市長表彰を受けられました。

発表資料はホームページに掲載していますが、当資料室でもご覧になれます。



その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urc.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。

* 利用案内/場所: 福岡市役所北別館6F 開室: 月曜日~金曜日 10:00~17:00

貸出: 1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。) 6月28日金曜日は休室です。

* 福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。カウンター横にある専用の返却口に入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も市役所の開いている時間ならいつでもOK! *ごく稀に臨時休館があります。